

善光寺街道 郷原宿

ごうぼらじゅく

塩尻市制施行50周年
のんびり郷原宿歩き旅



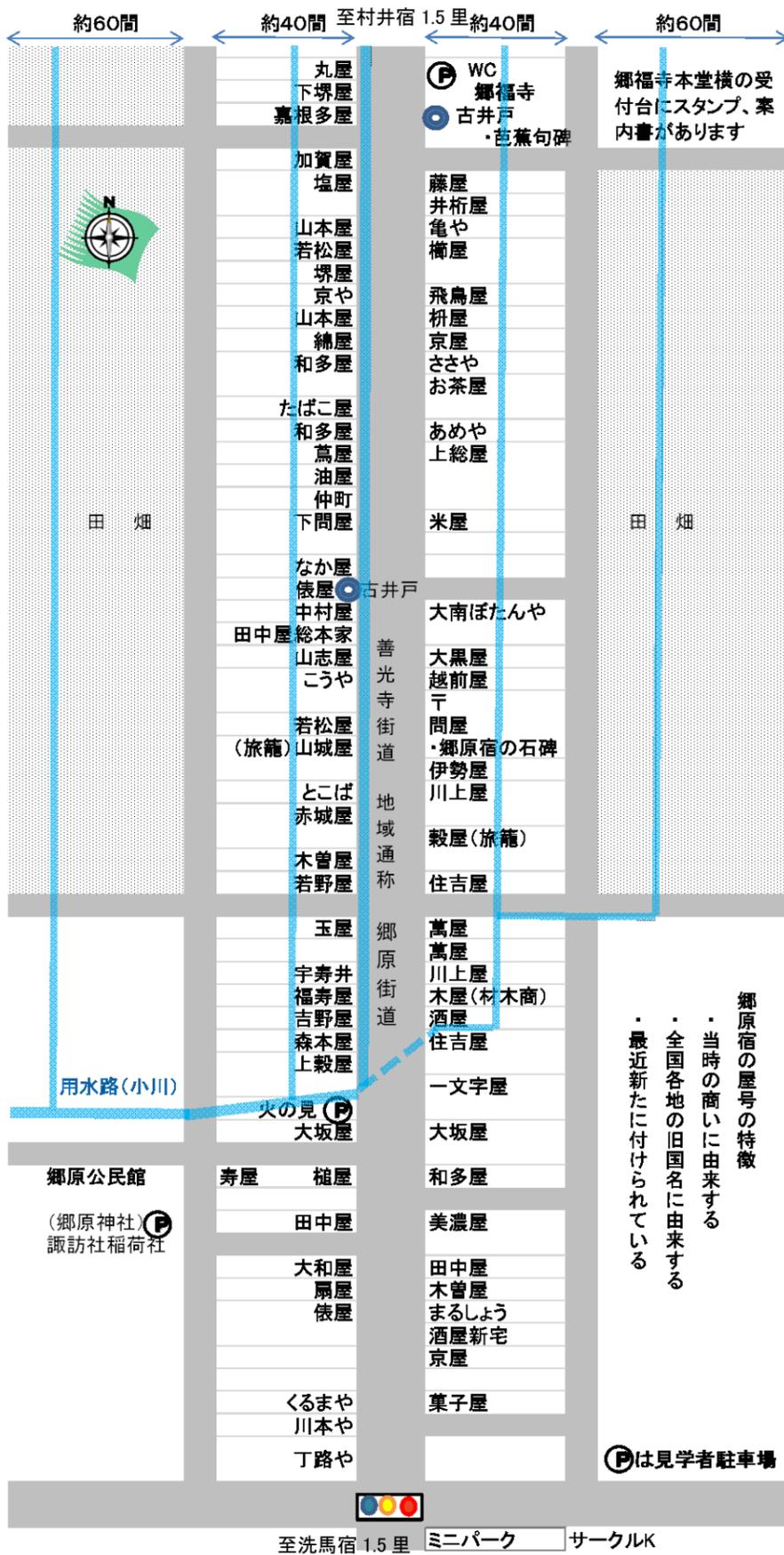
出典「善光寺街道協議会」



善光寺へ 一七の宿場

洗馬 郷原 村井 出川 松本 岡田 刈谷原 会田 乱橋 西条 青柳 麻績 桑原 稲荷山 篠ノ井 丹波島 善光寺

市中央 郷原宿の区画割と古井戸 として屋号



郷原宿を愛する会
(代表 臼井友喜 TEL: 0263-52-2085 Mail: usui.yuuki@maroon.plala.or.jp)
第3版発行 2009年10月

きょうふくじ 郷福寺

- 本堂
- 明治天皇御座所
- 成田山不動堂
- 薬師堂
- 鎮守稲荷大明神
- 寺宝 数々



かずさや 上総屋
かつて 郷原学校(分校) 駐在所 あり



やましるや 本棟造りの山城屋



10月第1日曜日の 郷原神社例大祭には長持ちが巡行される



街道南から北を臨む



「郷原宿」検定

郷原宿を知ってマイスターになろう

Q1 郷原宿は、いつ頃この地にできた？

- a 太閤時代
- b 江戸時代前期
- c 明治時代初期

Q2 郷原宿はどんな宿場だった？

- a 本陣
- b 助郷宿
- c 出稼ぎ宿

Q3 郷原宿に多い特徴的な建築様式は？

- a 寄せ棟造り
- b 平入り横屋造り
- c 切り妻本棟造り

Q4 共用の古井戸が3基ある。これはなぜできた？

- a 水利が不便だったから
- b 水質が悪かったから
- c ミネラル豊富な水が出たから

Q5 郷原には用水路(小川)が流れている。さて何筋ある？

- a 1筋
- b 3筋
- c 5筋

Q6 郷原宿はかつて大火にあった。さて何回あった？

- a 1回
- b 2回
- c 3回

Q7 郷福寺が1612年に中興された。ご休止された天皇は？

- a 明治天皇
- b 大正天皇
- c 昭和天皇

Q8 郷原の地を訪れた俳人は？

- a 小林一茶
- b 松尾芭蕉
- c 与謝蕪村

Q9 この地の伝説に登場する動物は？

- a キツネ
- b タヌキ
- c イノシシ

Q10 郷原に1900年ころ植えられた特産くだものは？

- a 柿
- b りんご
- c ぶどう

解答と解説

Q1 郷原宿は、いつ頃この地にできた？

A b 江戸時代前期

洗馬宿で中山道を右に、左に善光寺街道は慶長19(1614)年、時の松本城主小笠原秀正によって整備された。奈良井川東岸の上野地籍から移住させて、郷原宿として総家数23軒の街村集落を形成したとされる。

Q2 郷原宿はどんな宿場だったか？

A b 助郷宿

洗馬宿と村井宿の中宿であったため、本陣・脇本陣はなかったが、大名などは山城屋や問屋に休泊したとされる。また伝馬(馬による荷物運び)、助郷(人馬の応援提供)が整備されたのは元禄3(1687)年ころからのことである。

Q3 郷原宿に多い特徴的な建築様式は？

A c 切り妻本棟造り

幕末の安政5(1859)年の大火の後に再建された町並みは、かつて柳宗悦(1889 日本民芸運動の先駆者)が「宿場全体がまことに見事な一個の作品だといってよい」と絶賛した。古い建物は、緩い勾配の切り妻屋根で、妻側を正面とする本棟造。「雀おどり」あるいは「雀返し」(写真)と呼ばれる棟飾りが威風堂々とした外観を与えている。また家屋の前面には庭木が植えられていて、他の宿場町と異なる景観を創っている。現代の建物にも、妻入りの構造は引き継がれている。(出典:ウイキペディア)



Q4 共用の古井戸が3基ある。これはなぜできた？

A a 水利が不便だったから

ここは桔梗ヶ原の乏水性台地で水位が低く、各家で井戸を設けることが困難であり、20m近いつるべ縄深井戸を3基掘って共同で使用し管理した。当初郷福寺境内、お茶屋、問屋付近に作ったと推定され、問屋付近の井戸が復元されている。1970年「郷原の区画割と古井戸」市史跡に指定された。



Q5 郷原には用水路(小川)が流れている。さて何筋？

A c 5筋

奈良井川の琵琶橋付近から太田井堰を通して、街道筋、東西の屋敷内、裏に2筋ずつ計5筋の用水路がある。防火、生活、農耕用水として現在も役立っている。

Q6 郷原宿はかつて大火にあった。さて何回あった？

A b 2回

文政4(1821)年郷原宿が大火となり、堅石村も延焼した。安政5(1859)年にも、郷原宿は大火にみまわれて全焼し、堅石村も南半が類焼した。

Q7 郷福寺が1612年に中興された。ご休止された天皇は？

A a 明治天皇

郷福寺は高野山真言宗の寺院で、慶長17(1612)年僧憲快により中興されたと伝えられている。明治13(1880)年6月天皇の巡幸があり御小休所となった。お休みになられた玉座は当時のまま保存されている。毎年2月の節分会には多くの老若男女が豆まきに集い賑わいが見られる。



Q8 郷原の地を訪れた俳人は？

A b 松尾芭蕉

松尾芭蕉が奥の細道の旅に立される前年、元禄元(1688)年に木曾路を上って更科の姨捨山に行く途上、善光寺街道を歩かれた。街道には多くの芭蕉句碑があり更科紀行にも記されている。郷福寺境内(本堂前右手)に「野を横に馬曳む計よ郭公」と詠まれた芭蕉の句碑がある。(野の向こうでほととぎすが鳴いている。そちらに手綱を向けてくれまいか。)

Q9 この地の伝説に登場する動物は？

A a キツネ

桔梗ヶ原には古くから玄蕃之丞という古狐がいたと言われている。桔梗ヶ原の原野で大活躍しただけでなく、周辺の村々へも出かけて悪戯を行った。時には、部下の狐を集め大名行列のまねをして人を騙したと伝説にあり。人々は玄蕃之丞を玄蕃稲荷として祭っている。夏には、市民祭りとして玄蕃祭りが行われている。

Q10 郷原に1900年ころ植えられた特産果樹は？

A c ぶどう

明治23(1890)年、豊島理喜治がぶどうの栽培を開始、30(1897)年にはぶどう酒の醸造工場を建設した。ワイン造りが盛んな塩尻市では、大小8社ものワイナリーがあります。寒暖の差がある気候がぶどうの栽培に適していると言われています。コンコード・ナイアガラ・メルローはワインの原料として収穫され、国内外の愛飲家から高い評価を受けています。

出典、参考文献

「塩尻市誌」 塩尻市

学習ガイド「しおじり学びの道」 塩尻市

「新更科紀行」 信濃毎日新聞社

善光寺街道歩き旅推進局資料

